



八代市の介護施設様へ

はじめまして。平田塗装代表の平田浩三です。

塗装は、美観のためにするものと思われていることが多いですが、本当の意味は素材の延命と劣化の防止です。相談することが何も決まっていなくても大丈夫です。住まいの購入やリフォームの際に役立つ塗装に関する基礎知識を身につけるお手伝いを致します。

まずはお気軽にご相談ください。

01 外壁塗装が必要な理由

外壁塗装は、美観のためにするものと思われていることが多いですが、本当の目的は素材の延命と劣化の防止です。外壁は雨や太陽光、寒暖差などが原因で時間とともに劣化していきます。そして外壁の劣化が進むと構造材などに影響が及び、大規模な修繕を行わなければならなくなってしまいます。しかし、適切な塗装を施すことで外壁の表面に塗料による保護膜が形成され、劣化を防止することができます。適切なタイミングで外壁の塗替えを行うことが、住まいの寿命を伸ばし、修繕に係る費用の削減にも繋がるのです。



02 外壁塗装の流れ

外壁塗装を行うには、塗装業者へ相談し現地調査を実施してもらうところから始まります。現地調査では、業者が現地まで来て、屋根や壁などの劣化状況を目視や触診によって確認します。そして塗料の種類や色といった、こちらからの要望と現地調査の結果をもとに、塗装業者が見積もりを出し、見積内容に問題がなければ、契約、工事、支払いの流れで完了します。大手ハウスメーカーの場合は、現地調査や塗装業務を下請け業者に出す場合が多く、こちらからの要望が正しく伝わっておらず、出来上がりが思っていたものと違うといったトラブルが発生することもあるので注意が必要です。また、下請け業者を使用するため費用が高くなりやすい傾向があります。

03 まずは簡易チェック！塗替えのサイン

外壁の劣化具合は、気候や立地条件によって異なります。従って、何年経ったから塗り替えればよいのではなく外壁が出す塗替えのサインを見逃さないことが重要です。

□ 色あせている箇所がある

外壁の色あせは、紫外線により塗膜の表面が劣化することで発生します。色あせが発生している部分は、塗膜の表面が劣化しているので、塗膜が正常に機能している部分と比べて防水機能が低下しています。

□ 苔やカビが生えている

外壁に苔やカビが生えている場合、外壁内部に浸水している可能性があります。外壁内部に浸水している場合、構造材を交換しなければならない場合もあります。

□ 汚れが目立つ箇所がある

外壁は経年劣化により、防水性能が落ち、塗膜が痛みだしてきます。そして塗膜が傷んでいる部分というのは、塗膜が正常に機能している部分と比べて汚れが付着しやすくなります。

□ 塗装が剥げている

塗装が剥げると、放っておいた場合、ここを起点に塗装の剥離が広がっていくことになります。雨水が直に下地と接触することとなり、屋根材自体を痛める原因となります。早急の補修が必要です。

□ 触ると指に粉がつく

塗料が分離して粉化する「チョーキング」が発生しています。外壁を保護する塗料が剥がれてしまうため、外壁自体の劣化を早めてしまいます。

□ ヒビが発生している

ヒビや亀裂から建物内部に浸水する恐れがあります。水を吸った外壁は急速に脆くなるので、急いで塗替えを行う必要があります。

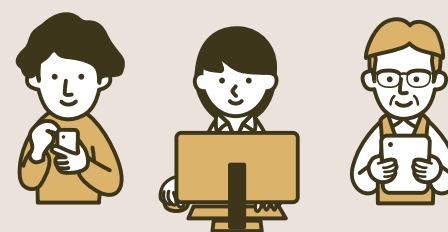
もし1つでも当てはまったなら
すぐにご相談ください。



04 八代市で塗装歴 32 年の塗装のプロが Zoom を使用して建物の塗装に関するお悩み相談はじめました。



Zoom 使用してオンラインで相談できるのでお家にいながら相談できます。



複数の場所からの接続が可能なので、遠方にお住まいのご家族と一緒にご参加いただけます。



お住まいの無料点検もお受けいただけます。塗装のプロが直接お伺いして、点検とアドバイスを行います。

※ 1. 当日予約をご利用の場合は、お電話にて空き状況をご確認いただけますようお願い致します。

※ 2. お住まいの無料点検は熊本県八代市内に限らせて実施しております。